

(別表2)

事業所名 グループホーム 涌出ぬくもりの里

作成日: 平成 26年 1月 7日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	チームでつくる介護計画とモニタリング 利用者や家族から生活に関する意向を聞き、「24時間シート」や「ライフサポートシート」の作成に全職員で取り組み、それを基にケアマネがケアプランを作成しているが、全職員がケアプランの内容を把握し徹底するまでには至っていない。	ケアにあたる職員が本人の思いを汲み取ったケアプランを作る。 チームでご本人の思いを共有し、ケアの質を高める。	利用者一人ひとりを深く知るために「24時間シート」から「ライフサポートシート」を作成し、本人の思いを知り、ケアプランづくりに繋げていく。 カンファレンスをしっかりと持つことにより情報共有とチーム間の連携を行い、できるだけケアの統一を図り、質の向上に努める。	12ヶ月
2	13	職員を育てる取り組み 25年度は法人を上げて取り組む認知症ケア研修を行ない、一定の成果を得た。しかし、まだまだ認知症ケアの方法や考え方で悩んでいる職員が多い。	例年に引き続き、認知症の施設内研修を行なう。	認知症リーダー研修を受けた職員が中心になり、チームとしての認知症ケアに取り組み、実践することで人材育成につなげる。 また、年に一回はそれぞれの職員が希望する外部研修に参加する仕組みを作り、自己啓発を含めて勉強する機会とする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。